平成28年度行政評価 事務事業評価シート（平成27年度実績）

事務事業コード	020102300	予算コード	01082940	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点
事務事業名	中学校給食センター施設管理事業			正規職員数	1	国庫支出金	0	有効性	A
担当課	教育総務課			嘱託職員数	0	府支出金	0		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	0	効率性	B
				歳出（千円）		その他	0		
				人件費総額	8,523	一般財源	40,359	妥当性	該当なし
						減価償却費	0		
						事業費	31,836	受益者負担	該当なし
事務事業類型	施設管理事業			フルコスト（千円）			40,359	緊急性	A
実施手法	一部委託			市民1人当りコスト（円）			400		
対象				活動指標		H27実績		公的関与	B
特定の市民		対象数	3200	修理・改修に付した機器類の項目数			18.0		
公立中学校５校の生徒及び教職員等				機器類の定期保守点検項目数			10.0	実施主体・委託化	B
事業の内容									
中学校給食センター（Ｓ造２階、延べ床面積2379.46㎡、平成27年2月竣工、建設費842,627千円）の施設管理事業として以下の業務を行っている。　①厨房設備の維持管理　②電気設備の維持管理　③給湯設備の維持管理　④排水処理施設の維持管理　⑤その他、中学校給食センター施設の維持管理								他の事務事業との関連	該当なし
				成果指標		H27実績		透明性	該当なし
				各機器類の点検に従事した日数			245.0		
				機器類の稼働日数			245.0	財政健全化計画	該当なし
								財政健全化の取組	該当なし
				コスト指標		H27実績		改革改善プラン達成度	該当なし
事業の目的				施設の稼働１日当りの経費			164,730.6		
安心・安全な中学校給食の提供を行うために、本事業は業務委託による各設備・機器等の年次点検のほか、市職員による普段の機器・設備点検等により機器類等の機能劣化の防止等を行う。									

一次評価	B
施設の経年劣化による修理費用・委託料などの費用面の増加は見込まれるが、一部委託・市職員の直営修理を組み合わせることで、安定的な中学校給食施設の維持管理ができる。	

事務事業実施内容
緊急性を考慮し、予算の範囲内で最大限の効果を得られるように努める。